



春うらら♪  
みんな仲良い♪

海部西保育所(令和5年4月10日)



# 海陽町議会だより

3月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **68** (2023.5)

おもな内容

令和5年度当初予算	2・3P
特集記事	4・5P
施政方針	10P
議会のうごき	14・15P
一般質問	16~19P

# 子育て支援、アフターコロナ、 行革等の取り組みなどに

令和5年度  
**予算**

**一般会計 72億5,200万円**

前年比 +3億9,600万円

令和5年度の当初予算（一般会計、11特別会計、2企業会計）は  
審議の結果、すべて原案の通り可決しました。

## ふるるんの家計簿

（年間72万5千円だとしたら？）

R5.3.31

住基人口 8,578人

アルバイト収入
（自主財源）
18万1千円

親の仕送り
（依存財源）
54万4千円

学 費
（民生費：17万8千円）
（教育費：8万2千円）
26万円

貯 金
（予備費）（諸支出金）
2千円

食 費
（議会費：7千円）
（総務費：10万4千円）
11万1千円

奨学金などの返済
（公債費）
7万2千円

家 賃
（農林水産業費：5万1千円）
（土木費：7万1千円）
12万2千円

光熱水道費
（消防費：4万5千円）
（衛生費：7万9千円）
（商工費：3万2千円）
（災害復旧費：2千円）
15万8千円



海陽町公式  
キャラクター  
ふるるん

# 令

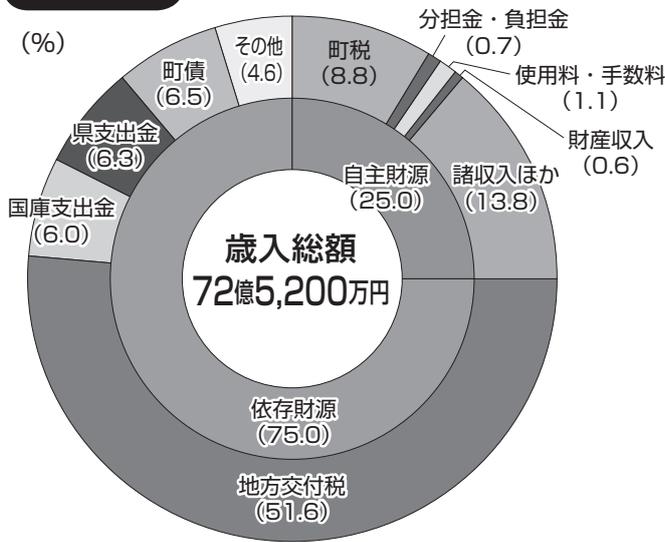
和5年度の  
当初予算が決まりました。

一般会計当初予算の総額は、72億5200万円、前年度に比べて3億9600万円の増加となっています。

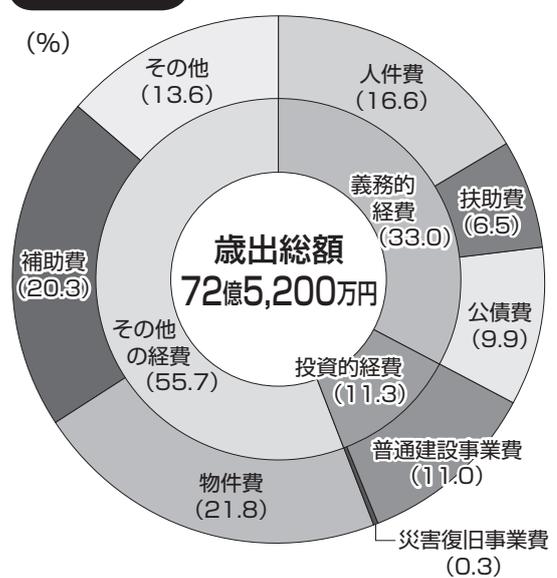
歳入では、町民の皆さまに納めていただく町税が、個人住民税や固定資産税の増などにより前年度に比べて1511万円増の6億3672万円。国からの地方交付税は、140万円増の3億4416万円。町債は、マリンジヤム施設改修事業、道路メンテナンス事業の増などにより、1億1760万円増の4億7370万円となっています。財源の不足額を補うため、財政調整基金から7億7000万円繰り入れています。

歳出では、グローバル教育事業に3027万円、海部郡衛生処理事務組合ごみ処理施設整備事業負担金2043万円、道路メンテナンス事業、マリンジヤム施設改修事業、小中学校体育館LED照明整備事業、柱野簡易給水施設整備事業など普通建設事業費を7億9944万円、海南病院事業会計繰出金は2億2100万円を計上。また、公債費は3018万円減の7億1582万円となっています。

## 歳入



## 歳出



## 目的別歳出

<b>歳出総額</b>  72億5,200万円	<b>議会費</b> 議会の運営など。  6,986万円	<b>総務費</b> 役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。  10億4,151万円	<b>民生費</b> 社会福祉や生活扶助など。  17億8,363万円	<b>衛生費</b> 保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。  7億9,514万円	<b>農林水産業費</b> 農業・林業・水産業の振興など。  5億1,669万円	<b>商工費</b> 商業・工業の振興など。  3億1,721万円
<b>土木費</b> 道路・橋の建設、維持管理など。  7億756万円	<b>消防費</b> 消防・水防・防災対策など。  4億4,735万円	<b>教育費</b> 教育・文化・スポーツ施設の充実など。  8億1,689万円	<b>災害復旧費</b> インフラ、ライフラインなどの復旧。  2,395万円	<b>公債費</b> 償還（借金返済）など。  7億1,582万円	<b>諸支出金</b> 寄付金、基金積み立てなど。  245万円	<b>予備費</b> 急な災害復旧など。  1,394万円

(※金額はすべて千円以下を四捨五入しています。)

# て・教育事業

## 世帯の応援をします！！

### グローバル教育事業推進 1500万円 サポート委託料事業

**グ**ローバル社会で活躍する子どもの育成のため、中学校卒業時に日常での簡単な英会話ができるよう目標を立て計画的に取り組んでいます。

また、英語教育先進校との連携により子どもたちの英語力をさらに高めていきます。



英語教育の授業風景

### 中学校部活動バス購入事業 900万円

**町**内の中学校における部活動を円滑に運営するため、老朽化したバスを更新します。部活動バス運行により、町内2中学校の合同練習がスムーズにおこなわれ、部活動の活性化にもつながっています。



更新される部活動バス

### スクールバスへの安全装置 設置事業 140万円

**子**どもの安全対策をより進めるため、送迎用バスの安全装置の設置などを行い、児童の置き去り防止など、安心して安全なスクールバスの運行に努めます。



# 町独自の子育て

## 特色ある施策で子育て

### 海陽町子どもあゆみ応援交付金 200万円



「あのね」に参加している親子

**国** の「出産・子育て応援交付金」の10万円に、町独自で5万円を上乗せします。1歳の節目に子ども1人当たり5万円を給付し、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子育てしやすい環境整備を進めます。また、出生後も引き続き伴走型支援を充実させて、乳児検診・乳児相談で面談を行うなど、育児の悩みや必要なサービスについて相談支援を行います。

### 病児・病後児保育事業 704万円

**令** 和5年10月より、ファミリーサポートセンターにおいて、病児（病気中の子ども）または病後児（病気の回復期にある子ども）を、専門講習を受講した子育てサポーターが一時的に預かる事業を開始します。

（利用料金は町の補助により、1時間500円、ひとり親や移住して3年未満の方は1時間300円）

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋しお知らせします。

## 総務産業建設常任委員会

委員長 叶岡 徹

3月7日開会。

開会后、町長より、今後の国の物価高騰対策による地方への配分の可能性を視野に準備をしておく、との発言があった。その後、当委員会が所管する定例会提出議案について、説明を受けた。

### 条例改正

○ 個人情報保護等に関する条例・情報公開条例等の改正  
個人情報保護制度が、個人情報保護法に移行されたことに伴い、新たな個人情報保護条例の制定と、関係する条例の改正を行う。

### 契約関係

○ 中里農業構造改善センター耐震補強及び改修工事変更請負契約  
外構工事の追加により、変更契約を行う。  
**委員の意見** できるだけ変更が発生しないよう、当初設計を十分精査し、発注を行うべき。

### 指定管理

○ 漁火の森宿泊施設等の指定管理  
株式会社漁火に令和6年3月31日まで指定  
○ 宍喰観光物産センターの指定管理  
阿佐海岸鉄道株式会社に、令和8年3月31日まで指定。  
**委員の問** 漁火は、ますます厳しい状況が予想さ

れる。施設の民営化、賃貸、売却などの検討も行うべきでは。  
**答** 今後、指定管理のあり方について、検討していく。

### 予算関係

○ 令和4年度一般会計補正予算  
**繰越明許費**  
・ 宍喰地区防災公園整備事業  
・ 道整備事業城満寺線  
・ 残土搬出ルートの調整に時間を要したなどのため。

**委員の問** 町道城満寺線の工事完成時期は。  
**答** 令和5年度完成予定。歳入予算

・ ふるさと納税一般寄附金 [1億1384万円]  
12月分までの寄附金。  
・ 財政調整基金繰入金 [4000万円]  
新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金の予算計上に伴う。

**歳出予算**  
**林業費**  
・ 危険木伐倒処理事業補助金 [181万円]  
**水産業費**

・ 鞆漁港の県営漁港改修事業負担金 [2100万円]

**商工費**  
・ 電気料金高騰等による指定管理者への業務継続支援金  
株式会社漁火に347万円、一般財団法人まぜのおかに99万円。

**消防費**  
・ 宍喰愛宕山避難路整備工事  
工法の見直しによる。

[850万円]  
**委員の意見** 宍喰愛宕山避難路整備工事について、早急に見直しを行い、できるだけ早く事業実施を行うように。

○ 令和5年度一般会計予算  
予算総額は、72億5200万円。  
**総務費**  
・ ふるさと納税返礼品購入費 [4500万円]  
寄附金の目標額を1億5000万円に設定。

**選挙費**  
・ 県知事及び県議会議員一般選挙費 [1370万円]

**商工費**  
・ 観光施設等あり方調査業務委託料 [984万円]

**土木費**  
・ 橋梁点検委託料 [7400万円]  
橋梁点検・修繕詳細設計。

・ トンネル修繕工事委託料 [5800万円]  
奥谷トンネルの修繕工事。

・ 橋梁修繕工事請負費 [9500万円]  
・ 河川施設等維持工事請負費 [500万円]  
浸水対策として、堆積土砂の撤去費の計上。

**委員の問** 老朽化がひどい町営住宅がある。修繕対応を行うべきでは。  
また、長期の空き住宅は、施設の撤去も含め検討を行うべきではないか。

**答** 長寿命化計画を策定し、優先順位を決め修繕を行っていく。空き住宅については、今後のあり

方の検討を行っていく。  
**委員の問** 海南文化村前の町道四方原五反田線整備事業の進捗状況は。  
**答** 令和3年度に概略設計は完了。令和5年度は、境界立会を行う予定。  
**委員の意見** 豪雨災害時のまぜのおかへの迂回路を早急に対応するよう。



今年度に長寿命化計画が策定される町営住宅

その他主な事業は、左のページに掲載しています。



# 地域の安全を目指して 地区防災計画 策定事業

## 800万円

**南** 海トラフ巨大地震や台風などによる豪雨災害への対策として、地域住民自らが「地区防災計画」を策定する事業です。

○ 令和5年度は、2地区を予定

宍喰久保地区での防災ワークショップ  
(令和5年1月22日)



# 増加する来場者に対応します

改修されるマリンジャム施設と隣接する駐車場

## マリンジャム 施設改修事業

### 8450万円

**新** たに購入した隣接地に駐車場を整備し、イベント時などの多くの来場者に対応します。また、雨漏りしている屋根や外壁の改修工事も行います。

- 駐車場整備事業 3050万円
- 屋根・外壁改修事業 5400万円

## 安全な飲料水確保のため 住居用飲料水施設 整備助成事業

### 1000万円

**町** の水道未普及地域に、安全で安定的な給水を確保するため、個人の打ち込み井戸などの施設整備に補助をします。

- 補助対象は2分の1で、上限は50万円

## 未来の目標として グランドデザイン 策定事業

### 500万円

**計** 画的・効率的にまちづくりを進めるため、海陽町の30年先を見通した未来予測図を策定します。

# 文教厚生常任委員会

委員長 富田 寛

3月6日開会。

当委員会所管の3月議会上程議案について、説明を受けた。

## 条例改正

○ 国民健康保険税条例の改正

資産利率を50%から0%に減額。均等割額を4万6300円から4万8000円に増額。平等割額を3万3500円から3万円に減額する。

**委員の問** 後期支学金分の税率が増加しているが、県の標準税率に近づけるため。

○ 国民健康保険条例の改正

出産育児一時金を国の法改正に伴い、40万8千円から48万8千円に増額する。

**委員の問** 条例には「規則で定めるところにより、3万円を上限として加算する」とあるが、そ

の例はあるのか。

**答** 産科医療補償制度の掛け金のことであり、1万2千円と規則で定められているが、例はない。

○ 附属機関設置条例の改正

部活動の地域移行推進に伴い、附属機関に部活動の地域移行推進協議会を加える。

**委員の問** 移行スケジュールは。

**答** 来年度から部活動の地域移行推進協議会を立ち上げ、県全体の動きを見極めながら検討していく。

## 予算関係

○ 令和5年度一般会計

予算

総務費

・ 海部庁舎自動ドア設置工事 [595万円]

民生費

・ 重度心身障害者等医療助成 [3900万円]

・ 介護職員確保支援補助金 [200万円]

・ 高齢者外出応援事業助成金 [1680万円]

・ 0歳～小学生までの乳幼児医療費助成 [1656万円]

・ 中学・高校生の子どもあゆみ医療費助成 [991万円]

教育費

・ 地元高校育成交付金 [1373万円]

・ 子どもあゆみ学校給食費補助 [1142万円]

・ 先行導入タブレット更新費用 [1861万円]

・ 宍喰図書館の外壁、空調改修工事 [1446万円]

・ 海南文化村駐車場外灯修繕工事、三幸館の空調施設更新工事等 [1298万円]

**委員の問** これまでの小中一貫教育は継続されているのか。

**答** 県補助事業は終了したが、チェーンスクールは町独自で継続。

**委員の問** 不法投棄件数の推移と対応策は。

**答** 昨年度より件数は減っている。対策としては、看板の設置及び地権者への周知、職員のパト

ロールも行っている。**委員の意見** 特養海南荘の負担金が昨年度より約1千万円増加している。早急な対応を求める。

**委員の問** 海部庁舎の自動ドア設置の詳細は。

**答** 空調効果を高めるため、事務室の入口付近に設置する。

**委員の問** 学校給食費の補助は現状40%程度である。現物給付の流れもあり、給食の無償化を検討してはどうか。

**答** 保護者の意見を聞きながら検討していく。

**委員の問** 海南文化村の施設清掃委託料が増加しているが。

**答** 予算は国の水準で計上しているが、適正な執行に努める。

○ 令和5年度海陽町国民健康保険特別会計予算

事業勘定は13億9902万円。保険給付費として10億4191万円、保健事業費として1343万円。施設勘定は宍喰診療所の7783万円。

○ 令和5年度海陽町後期高齢者医療特別会計予算

総額2億996万円。後期高齢者医療広域連合納付金として1億9542万円。

○ 令和5年度海陽町介護保険特別会計予算

総額15億8236万円。保険給付費が14億8036万円、地域支援事業費が7300万円。

○ 令和5年度海陽町海南病院事業会計予算

収益的収入及び支出は、収入・支出とも6億4567万円。一般会計からの繰入金金が1億7823万円。

支出の主なものは給与費が4億2255万円で、正規職員38名、会計年度任用職員15名。資本的収入及び支出は、収入・支出とも4857万円。

○ 令和5年度海陽町後

期高齢者医療特別会計予算

総額2億996万円。後期高齢者医療広域連合納付金として1億9542万円。

○ 令和5年度海陽町介護保険特別会計予算

総額15億8236万円。保険給付費が14億8036万円、地域支援事業費が7300万円。

○ 令和5年度海陽町海南病院事業会計予算

収益的収入及び支出は、収入・支出とも6億4567万円。一般会計からの繰入金金が1億7823万円。

支出の主なものは給与費が4億2255万円で、正規職員38名、会計年度任用職員15名。資本的収入及び支出は、収入・支出とも4857万円。

○ 令和5年度海陽町後

期高齢者医療特別会計予算

総額2億996万円。後期高齢者医療広域連合納付金として1億9542万円。

○ 令和5年度海陽町介護保険特別会計予算

総額15億8236万円。保険給付費が14億8036万円、地域支援事業費が7300万円。

○ 令和5年度海陽町海南病院事業会計予算

収益的収入及び支出は、収入・支出とも6億4567万円。一般会計からの繰入金金が1億7823万円。

支出の主なものは給与費が4億2255万円で、正規職員38名、会計年度任用職員15名。資本的収入及び支出は、収入・支出とも4857万円。

○ 令和5年度海陽町後

期高齢者医療特別会計予算



外壁、空調改修工事予定の宍喰図書館

支出予算の器械備品購入費は792万円で、主なものは人工呼吸器購入341万円、眼底検査装置購入242万円。

その他主な事業は、4・5ページと左に掲載しています。

# 快適に利用するために 小中学校体育館 LED照明器具設置事業

## 3560万円

**小** 学校・中学校の体育館の照明をLEDに改修します。

明るく、節電効果が高く、また長寿命のLEDにより、快適に利用できるようにします。



LED照明に改修される海陽中学校体育館



建て替え予定のごみ処理施設

# 新しい施設に向けて 衛生組合ごみ処理 施設負担金

## 2043万円

**ご** み処理施設は、海部郡3町で運営しています。海陽町の負担分は、均等割、人口割、収集量から計算し、47・68%を負担しています。新ごみ処理施設建設に向けた調査等の負担金です。

# 地域活性化のために 伝統文化継承・地域 活性化等補助金事業

## 450万円

**地** 域活性化のために、伝統文化の維持継承等に活用する補助金です。各地区の分館から申請が必要です。

# 町の魅力再発見！ 海陽町検定支援業務 委託事業

## 242万円

**海** 陽町の歴史、文化、自然など「海陽町検定」は、まちの魅力を再発見・再認識する検定です。この検定のため、調査研究・資料収集をします。

# 強固な役場体制の構築

町長 三浦 茂貴

新年度から課の再編を行い、将来を見据えた持続可能で強固な役場体制の構築を図る。町施設の在り方検討会議の開催や、**行財政改革プラン**の進捗管理により、いつまでも、どのように進めていくのか時間軸を明確にし、将来のあるべき姿を示してまいりたい。

## 住みよい町の実現

就任以来取り組んできた**行財政改革**については、庁舎方式・海南荘・学校・幼稚園・保育所の在り方、海南病院、漁火の経営改革の推進について、付属機関や職員で構成する検討会議等での結果をもとに、今後の方向性を示す重要な判断材料にしていきたい。

また**30年後の町の未来**構想を作る。それに向け、今何をするべきなのかを職員全員で共有できるようにし、分かりやすく、より効率的に町づくりができるように進めていく。

新年度は、合併から積み残してきたものを整理整頓していき、並行して夢と希望の持てる持続可能な町づくりを目指していく。

新年度は、合併から積み残してきたものを整理整頓していき、並行して夢と希望の持てる持続可能な町づくりを目指していく。

就任以来取り組んできた**行財政改革**については、庁舎方式・海南荘・学校・幼稚園・保育所の在り方、海南病院、漁火の経営改革の推進について、付属機関や職員で構成する検討会議等での結果をもとに、今後の方向性を示す重要な判断材料にしていきたい。

子育て事業について、海陽町では国の出産子育て応援交付金10万円に上乗せして1歳の節目に5万円の給付を行う。また海部庁舎に、子ども家庭総合支援拠点を設置し、0歳から18歳までの子どもとその家庭、および妊産婦を対象に様々な相談に対応できるようにする。

## にぎわうまちの実現

2月22日、**浸水対策**について**知事への要望**を行い前向きな答弁を頂いた。今後も県と協働体制をしっかりと構築し、目に見える治水対策を行ってまいりたい。

ふるさと納税は2月時点で、1億2000万円を超える寄付金を頂き、本当に感謝する思いである。

新年度はさらに高い目標を持って、歳入アップに努める。**DMV**は昨年末に運行開始1周年を迎えた。導入前と比べ約**5倍の旅客収入**となっている。

## はぐくむまちの実現

グローバル教育では「**グローバルかいよう**」というインスタグラムを開設し、海陽町の魅力を世界に発信している。

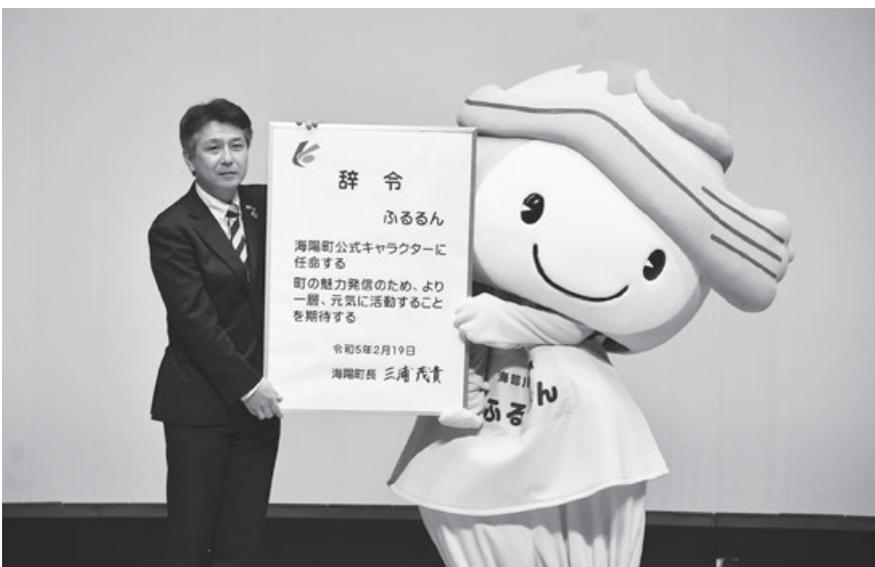
新年度は神奈川県LCA国際小学校に1年間サポートしていただき、本町のグローバル教育のシステム構築を行っていく予定である。

**ICT教育**は、海部小学校が徳島県の事業推進校に指定され県内で注目されている。

2月に**海部高校生**とのタウンミーティングを初めて実施し、様々な意欲的な提案を頂いた。

生徒の学習環境の充実や、安全安心な居場所づくりにも効果的な意見があった。高校や町が対応できるものは早急に対応

し、海部高校や海陽町にもっと愛着が持て、帰って来たいと思える場所となるよう、今後も意見交換する場を持ちたい。



海陽町公式キャラクター「ふるるん」へ辞令交付する三浦町長 (令和5年2月19日 ふるるん再誕祭にて)

# 第1回定例会

## 議案の審議

令和5年第1回定例会は、3月6日開会、町長より35議案、委員会より1議案が提出され、審議の結果原案どおり可決。3月10日閉会した。

## 条例関係

- 個人情報保護等に関する条例
- 情報公開条例等の一部を改正する条例
- 阿佐海岸鉄道株式会社等に対する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 運動施設の設置及び管理に関する条例及びグラウンドナイター施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 附属機関設置条例の一部を改正する条例
- 海部川風流マラソン振興基金条例を廃止する条例
- 議会の個人情報の保護に関する条例

## 契約・施設

- 中里農業構造改善センター耐震補強及び改修工事変更請負契約  
変更前 1億512万円 変更後 1億884万円
- 契約の相手方 株式会社 坂本工務店
- 指定管理者の指定について  
施設の名称 … 漁火の森宿泊施設等・漁火の森公園・穴喰温泉  
宿泊施設・穴喰観光ターミナル
- 指定する団体・株式会社 漁火
- 指定の期間 … 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- 指定管理者の指定について  
施設の名称 … 穴喰観光物産センター
- 指定する団体 … 阿佐海岸鉄道株式会社
- 指定の期間 … 令和5年4月1日から令和8年3月31日まで

## 予算関係

(令和4年度補正予算)  
 ・一般会計補正予算(第8号)  
 ・国民健康保険特別会計補正予算(第4号)  
 ・介護保険特別会計補正予算(第4号)  
 (令和5年度当初予算)  
 ・一般会計予算  
 ・国民健康保険特別会計予算  
 ・後期高齢者医療特別会計予算  
 ・介護保険特別会計予算  
 ・浅川公共下水道事業特別会計予算  
 ・海部公共下水道事業特別会計予算  
 ・穴喰公共下水道事業特別会計予算  
 ・神野農業集落排水事業特別会計予算  
 ・川西農業集落排水事業特別会計予算  
 ・日比原農業集落排水事業特別会計予算  
 ・漁業集落排水事業特別会計予算  
 ・鉄道経営安定基金特別会計予算  
 ・水道事業会計予算

事業収入	2億1029万円	資本的収入	5240万円	資本的支出	1億3260万円	事業費用	2億919万円	事業収入	2億3260万円
増額	2億	1億	1億	1億	1億	1億	1億	2億	1億
減額	919万円	338万円	338万円	338万円	338万円	338万円	338万円	919万円	338万円
注釈	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
減額	3260万円	338万円	338万円	338万円	338万円	338万円	338万円	3260万円	338万円

注釈  
↑ 増額  
↓ 減額

● 海南病院事業会計予算  
 事業収益・事業費用  
 資本的収入・資本的支出

6億4567万円  
 4857万円

※教育委員会委員の任命・副町長の選任・委員会条例改正  
 (14ページ・15ページ参照)

# 第1回臨時会

## 議案の審議

第1回臨時会は、2月2日開会、次の議案等が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

- 一般会計補正予算(第7号)
- 専決処分報告について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

443万円 ↑

## 3月補正予算後の 歳入歳出予算

歳入	3月補正	補正後	構成比率
町税	0	6億2,161万2千円	7.5
地方譲与税	0	1億3,960万円	1.7
利子割交付金	0	40万円	0.0
配当割交付金	0	420万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	550万円	0.1
法人事業税交付金	0	730万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億5,120万円	1.8
環境性能割交付金	0	340万円	0.0
地方特例交付金	0	250万円	0.0
地方交付税	0	38億2,325万2千円	46.4
交通安全対策特別交付金	0	60万円	0.0
分担金・負担金	△18万9千円	3,973万4千円	0.5
使用料・手数料	0	9,527万7千円	1.2
国庫支出金	418万7千円	8億3,712万5千円	10.2
県支出金	△540万9千円	4億9,851万9千円	6.1
財産収入	0	4,533万1千円	0.5
寄附金	1億1,494万2千円	1億2,114万2千円	1.5
繰入金	△4,000万円	7億2,636万4千円	8.8
繰越金	2,786万1千円	3億9万1千円	3.6
諸収入	939万円	1億4,993万3千円	1.8
町債	△740万円	6億6,372万9千円	8.1
合計	1億338万2千円	82億3,680万9千円	100.0

歳出	3月補正	補正後	構成比率
議会費	0	6,782万5千円	0.8
総務費	△655万円	12億3,400万6千円	15.0
民生費	1,445万5千円	19億8,065万3千円	24.1
衛生費	△2,820万円	7億6,132万7千円	9.3
農林水産業費	120万8千円	5億5,478万円	6.7
商工費	△508万円	4億7,307万9千円	5.7
土木費	△1,262万8千円	7億5,975万1千円	9.2
消防費	△2,910万9千円	5億7,657万2千円	7.0
教育費	△345万円	7億2,696万円	8.8
災害復旧費	0	2,405万円	0.3
公債費	4千円	8億8,816万4千円	10.8
諸支出金	1億7,273万2千円	1億7,516万2千円	2.1
予備費	0	1,448万円	0.2
合計	1億338万2千円	82億3,680万9千円	100.0

## 議案審議

令和5年度 一般会計

## Q1. 職員研修

業務委託料  
〔264万円〕

高島議員

職員が研修し、キャリアアップすれば人事評価に反映されるのか。

浦川総務課長

人事評価には、自己研鑽の評価項目があり、影響があるかと思う。研修を重ね、職員個人の能力から職務遂行力が上がり、全体の組織力を上げていく目的を持っている。

## Q2. 看板設置工事請負費

〔305万円〕



佐川議員

DMVの看板ということだが、大きな設置場所の予定は。

中内まち・みらい課長

看板設置工事のうち、DMVの看板に250万円、ジオラマの改修に55万円を予定している。看板は、国道から海南文化村への誘導として設置したい。浅川福良の国道にあるような看板を視野に入れている。

## Q3. 四国の右下観光局負担金

〔1754万円〕



長岡議員

1市4町で運営されているが、全体の事業費と本町の負担金率はいくらか。

戒谷商工観光課長

予算の内、観光局運営費は、3460万円。県の2分の1、残りを1市4町で負担するので、10分の1の346万円が本町分。海部郡3町で運営する、よくばり体験推進協議会の予算が1862万円。利用率等から、本町分1213万円と、その他、DMV関連事業等の負担金である。

## Q4. 保育園(所)運営委託料

二葉保育園

〔6300万円〕

穴喰保育所

〔8507万円〕



東議員

前年と比較し、二葉は約400万円の減額、穴喰は約1500万円増額しているが、この理由は何か。またその算定方法は。

大崎福祉人権課長

入所申込み園児数が、二葉は4人の減。穴喰は4人の増。年齢の小さい園児ほど積算単価が高くなり、特別な支援が必要な園児には保育士の配置数により加算もある。

Q5

シルバー人材センター  
運営事業補助金 [274万円]



見吉議員

シルバー人材センターの会員数と、実績はどのくらいか。

北村地域包括ケア推進課長

令和3年度の実績として、会員数は52名、件数は1154件、請負収入が1605万円。補助金は、事務局人件費で、社会福祉協議会に支出をしている。

Q6

体育館照明改修工事請負費  
小学校 [1460万円]  
中学校 [1770万円]



長江議員

体育館照明をLEDに改修することで、電気代はいくら削減できる見込みか。また、工事期間中のクラブ活動の対応は。

森崎教育次長

従来のマルチハロゲン灯と比べると、LED照明は30〜40%の消費電力とされている。工事は、学校と相談の上、長期休業中に実施し、影響を最小限にしたい。

Q7

グローバル  
教育サポート  
委託料 [1500万円]



戸田議員

国際小学校のサポート委託は、

継続か、単年度か。また、グローバル教育に関わる人材は何人いるのか。

森崎教育次長

単年度事業である。現在、グローバル推進委員が1名、ALT（外国語指導助手）が2名、CIR（国際交流員）が2名、助教員が1名、英語推進員2名、事務局が2名の体制である。

Q8

奨学金支援事業助成金 [390万円]



木内議員

14名分との説明だが、返済は順調に行われているのか。

森崎教育次長

この助成金は、おかえりReタインの事業である。未返済は、未収金対策会議にて取り組みを強化し、回収を進めている。

Q9

分館運営助成金 [930万円]



叶岡議員

運営費は、各分館に5万円とのことだが、人数に関係ないのか。

森崎教育次長

これまでの分館助成金として、480万円。伝統文化継承などへの新規事業で、申請により、1分館5万円を補助する。

## 徳島県知事への要望活動 (令和5年2月22日)

気候変動を踏まえた

### 「事前防災・減災対策」の 推進について

本町では、平成26年の台風12号で、1000ミを超える総雨量を記録し、過去最大級の浸水被害が発生した。また令和3年には、観測史上最大となる時間雨量120ミを記録し、床上・床下の浸水被害を受けたところであり、近年の頻発化・激甚化する異

常気象により、水害のり

まっている。

住民の「安全・安心」な暮らしを確保し、甚大な浸水被害が再び発生

することがないように、海陽町、町議会が一体とな

り、県とともに「防災・減災」に取り組んでまい

るので、次の事項について、格段のご配慮を賜り

たい。

一、「善蔵川排水機場」排水ポンプ増設の事業推進

一、「松本排水機場」排水ポンプ増設の早期完成

一、海部川河口の堆積土砂の撤去

一、母川の堆積土砂の撤去及び居敷地区の内水対策

飯泉知事に要望を行った、小山議長と議員9名、三浦町長、重清県議



飯泉知事に要望を行った、小山議長と議員9名、三浦町長、重清県議



役場(海南庁舎)北側の善蔵川出水状況 (令和3年9月8日)

### 委員会条例の改正

4月1日から、機構改革により課の編成が改正されるため、各常任委員会の所管を次のように改める。

(1) 総務産業建設常任委員会 7人

総務課、行革政策課、税務出納課、建設防災課、観光交流課、産業振興課、上下水道課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項。

(2) 文教厚生常任委員会 7人

住民環境課、子どもあゆみ保健課、長寿福祉人権課、教育委員会及び海南病院に関する事項。

### 海陽町議会の個人情報の保護に関する条例

令和3年5月に、個人情報保護法の改正が可決・成立し、地方公共団体においては、令和5年4月から施行される。

これに伴い、議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるとともに、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにし、議会事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的とする。

**祝** 全国町村議会議長会会長表彰  
 (議員として在職27年以上の功労者)



とだ まりこ 議員  
**戸田 真理子**



ながおか しゅういちろう 議員  
**長岡 秀一郎**



ラフォンテーヌ <sup>ゆうこ</sup> 裕子 氏  
 ※任期は5月28日から4年間 (再任)

教育委員の任命



よこ 横 たか し 志 氏  
 ※任期は4月1日から4年間

副町長の選任

- |   |                  |   |                  |   |                  |
|---|------------------|---|------------------|---|------------------|
| <p>13日 議会広報編集特別委員会</p> <p>10日 第1回定例会(3日目)</p> <p>9日 第1回定例会(2日目)</p> <p>7日 総務産業建設常任委員会</p> <p>6日 文教厚生常任委員会</p> | <p><b>3月</b></p> | <p>28日 徳島県町村議会議長会定期総会(徳島市)</p> <p>27日 議会全員協議会</p> <p>22日 河川整備等に係る知事要望</p> <p>21日 一部事務組合(4団体)定例議会(牟岐町)</p> <p>15日 後期高齢者医療広域連合定例会(徳島市)</p> <p>2日 第1回臨時会</p> | <p><b>2月</b></p> | <p>31日 徳島県町村議会公務災害補償組合同定例会(徳島市)</p> <p>31日 徳島県町村議会議員会役員会(徳島市)</p> <p>26日 議会広報編集特別委員会</p> <p>23日 議会運営委員会</p> <p>17日 議会広報編集特別委員会</p> <p>12日 徳島県町村議会議長会臨時総会(徳島市)</p> <p>2日 20歳を祝う会</p> | <p><b>1月</b></p> |
|---|------------------|---|------------------|---|------------------|

**議会のひらき**  
 1月1日から  
 3月31日まで



長江 範裕 議員

# 少子化・人口減少対策は

## 〈福祉人権課長〉 成功事例も参考に 施策を実施する

**問** 国の人口動態統計で、本年の出生数は統計開始以来初の80万人割れとなっている。本町も出生数、人口共に減少傾向

にあり、後継者不足等で多方面に影響がある。町にとっても喫緊の課題でもある。そこで、本町もいろいろな施策を実施しているが、先進地事例などを参考に今以上の対策をしてはどうか。

**答** 大崎福祉人権課長 平成24年に子どもあゆみ基金を創設し、海陽町独自の施策を多種実施している。今後、国や県の新たな少子化対策事業も活用し、先進地や成功事例も参考にしながら、他に負けない施策を実施していく。子育て世帯に有効なSNSなどの発信に加えにも努めていきたい。

**答** 三浦町長 都市部から遠い海陽町がまずしなければなら

いのは、人口流出しない教育環境や子育て環境の整備である。少子化対策検討委員会で議論を重ねていただき、他町の良いところは参考にしながら、恒久的に続けられる少子化対策を提案していきたい。

**問** 少子化は、海部高校にも影響があり、高校がなくなると町が寂れる。寮生等が利用している食堂がなくなるかもしれないと聞いているが、町としてさらなる支援はできないのか。

**答** 森崎教育次長 海部高校を存続させるために、高校、県、町、地域が一体となって学校魅力化の取り組みを進めている。食堂について、県としても後任の方を探していたようである。今後、高校から町へ相談があれば、地元高校育成補助事業などを活用し対応してまいりたい。

**問** 4月からは、子どもや若者に関する施策を決める際には、子どもや若者の意見を聴くことが自治体に義務付けられるが、今後、どのような方法で若者の意見を聴くのか。また、その意見を町政に具体的にどう活かしていくのか。

**答** 大崎福祉人権課長 本町では、これまで少子化対策審議委員会や子ども子育て会議等において、施策に対する意見聴取や意見交換をしてきている。今後、町教育委員会とも連携しながら、子どもや若者から直接意見を聞く場を広げていき、当事者等の貴重な意見を少子化・人口減少対策に反映させていきたい。

**答** 三浦町長 先日、高校生とタウンミーティングを行った。今後子どもや若者の意見を聞く機会を積極的に設け、その意見を反映させていくプロセスも伝え

ていきたい。「自分たちの意見がもとで政策立案された」という成功体験を通じて、子どもたちの地域への愛をより深めていければと思う。



地域一体となって魅力化を進める海部高校



佐川 富美 議員

# 自転車のヘルメット着用推進を

〈危機管理課長〉 啓発に力を入れていく

問 令和5年4月1日から改正道路交通法の施行により、自転車のヘルメット着用が努力義務化される。ヘルメット着用をすすめていくために、購入費用の補助はできないのか。



さっそくヘルメットを着用して走行！

また、自分の命は自分で守るためにも着用の重要性を啓発していくべきです。

答 谷岡危機管理課長 自転車の安全な利用は、自動車やバイクと同様に、利用者が自らの責任において行うものと考えられる。ヘルメットの購入補助については、他町の状況も調査し、財政面も考慮した上で検討する。町広報誌での周知と合わせ、高齢者等に対しては、牟岐署など関係機関と連携し、交通安全教室などで啓発に力を入れていく。

## ご当地ナンバープレートの導入はできないのか

〈町長〉 費用対効果も含め 研究していく

答 三浦町長 他自治体でも導入件数が増えており、良い効果があるから増加しているのだと思う。先進地や

## 海部高校に女子寮の整備を

〈町長〉 全体計画を立て、 検討していく必要がある

成功事例を参考にすることで、海陽町での目的とそれに対する費用対効果も含めて内部で研究し、前向きに検討していく。

答 三浦町長 海部高校では単独の女子寮がない。県立高校のため、受入れ体制については、県と相談する中で、町としてできることや、それに対する予算措置もしていければと考えている。今後も魅力ある学校として海部高校を存続できるよう、しっかりと取り組んでいきたい。

問 県立ではあるが、海部高校について。今年度の出願数は定員を大幅に下回っているが、海部高校魅力化の取り組みにより地域外からの入学者が増えてきている。

一般

質

問

# ふれあい水辺公園の池を浚渫できないか



富田 寛 議員

〈建設課長〉 現状を把握し対策を検討していく

**問** ホテルリビエラ裏側にあるふれあい水辺公園の池の面積は約7000㎡ぐらいである。現在はヘドロが堆積し、水底も見えにくく水質が悪化し、悪臭の発生も懸念される。堆積しているヘドロ土砂等を浚渫することにより、地域住民の憩いの場になると考える。また池を環境整備することによりホテルリビエラ宿泊客にとっても、池周辺を散策し野鳥観察もでき、宿泊して良かったと感じてもらえると思うがどうか。

**答** 黒木建設課長  
ふれあい水辺公園は、散歩時の休憩場所としての憩いの場、また子どもたちの遊び場として、地域の方々には普段から慣れ

親しまれている。さらに冬場、池は野鳥たちが羽を休める場所にもなっており、宿泊客や公園の利用者が野鳥の観察などを楽しんでいる場所でもある。

池の濁り・汚泥の堆積について、本年1月、池に平行して接続する排水路及び、池から海までの堆積土砂を撤去した。また県に、池や排水路に海水が侵入しないよう、消波ブロックの設置を要望している。今後についても、景観を確保し、近隣住民や観光客に、より快適に親しんでいただけるよう、池の現状を把握し、堆積汚泥の撤去を含む対策を検討していきたい。

**問** ホテルと体験型観光とを業務提携し、点から面へと拡大していけば、宿泊客数も増加が見込まれると考えるが。

**答** 三浦町長  
リビエラらしくい・漁火に関しては、四国の右下観光局において、さまざまな観光のスポットなども含め提携し、ツアーを企画している。今後、宿泊客がいろいろな場所で海陽町を楽しめるようプランを考えていければと思う。



憩いの場となっているふれあい水辺公園

般

質

問

# 中学校部活動の地域移行は



叶岡 徹 議員

〈教育次長〉 部活動の地域移行推進協議会で進めていく

**問** 本年度4月1日より中学校の部活動が地域移行されるが、スポーツ、文化等において外部講師を依頼するにあたって問題は無いのか。

**答** 森崎教育次長

休日部活動の地域移行について、「地域移行推進協議会」を設置し、段階的な地域との連携による活動に向け、地域人材の確保、費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に取り組み。地域指導員や合同部活動の活用も含め、本町の実情に応じた、持続可能な環境を整備し、早期に実現できるように進めてまいりたい。

**問** 検討委員会を設置するとのことだが、メンバー等はどう決めるのか。

**答** 森崎教育次長

地域移行推進協議会の委員は15名を予定している。体育関係者はもとより、学校、PTAほか、文化関係者も検討。なお、コンプライアンス、パワハラなどについても対応できるように進めていく。それとともに人材の確保に向けても海陽町、海部郡内も含めて、検討してまいりたい。

## DMV駐車場の利用状況は

〈まち・みらい課長〉  
関係機関一丸となり活用を検討

**問** 海南文化村前の駐車場、また海部駅西の駐車場は普段使用されていない。今後、行財政改革を進める上でどう対応していくのか。

**答** 中内まち・みらい課長

文化村の駐車場は、本格的なインバウンド需要や、DMV始発駅として県内外からの来訪者も見込まれ、活用が図られると捉えている。また、災害対応ヘリコプターの発着地など、災害時の拠点としての役割が強化されたと考えている。

海部駅西駐車場についても、地域事業者と連携したイベント企画や、海部庁舎職員の臨時駐車場など、さまざまな視点で、活用の検討をしていく。

**問** 駐車場の利用について、今後、どのような活用を考えているのか。

**答** 三浦町長

文化村の駐車場は、海南病院と近く、高台にも

近いことから、将来的な町づくりのゾーンの一つとしても考えられる。今後、海陽町のランドデザインを描いていく上で、有効的な活用を模索していきたい。海部駅西駐車場

は、より有効な財源で町営住宅を解体し、環境整備することが目的であったが、今後、両施設の有効活用について、職員でプロジェクトチームも作り、活用方法を考えていく。



整備された海部駅西駐車場

般

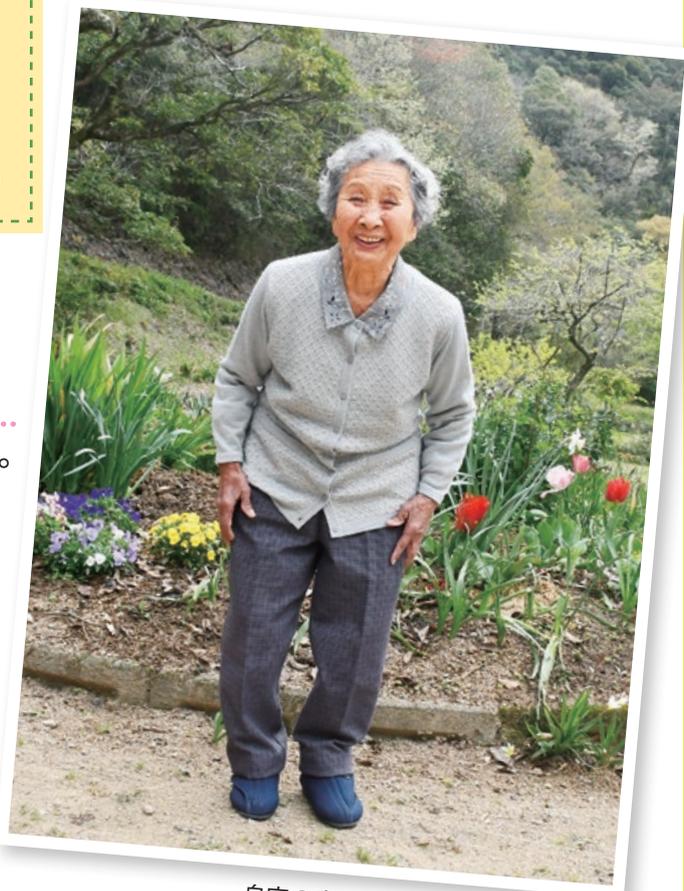
質

問



たにもと まもる  
**谷本 常さん**

四方原字余口西谷 満97歳  
(大正14.12.24生)



自宅の庭にて  
(令和5年4月5日)

・元気の秘訣は？

近所を散歩している。  
テレビでスポーツ観戦をしている。

・日常生活？生きがいは？

新聞を毎日読んでいる。  
洗濯は自分でする。

・人生の思い出は？

主人が優しく幸せだった。  
娘が結婚して幸せに暮らしていること。



○ タヌキマメ

日当たりの良い草地に生育し、  
花期は5～11月。絶滅危惧種。

編集後記

コロナウイルス感染症も5月8日に第2類から5類に移行されます。マスク着用も自由になります。しかしマスクは、からだの一部となってしまうので、すぐには外せないと思います。行事・イベントも少しずつ再開されつつあり、日常生活に明るい兆しが見えてきました。

今年度、町は行政課題の対応や業務の効率化を図るため組織・機構を再編し、新しい体制となりました。私たち広報委員会のメンバーは変わりませんが気持ちも新たに、皆様に分かりやすい広報をお届けできるようがんばります。ご意見、ご感想をお待ちしております。(佐川)